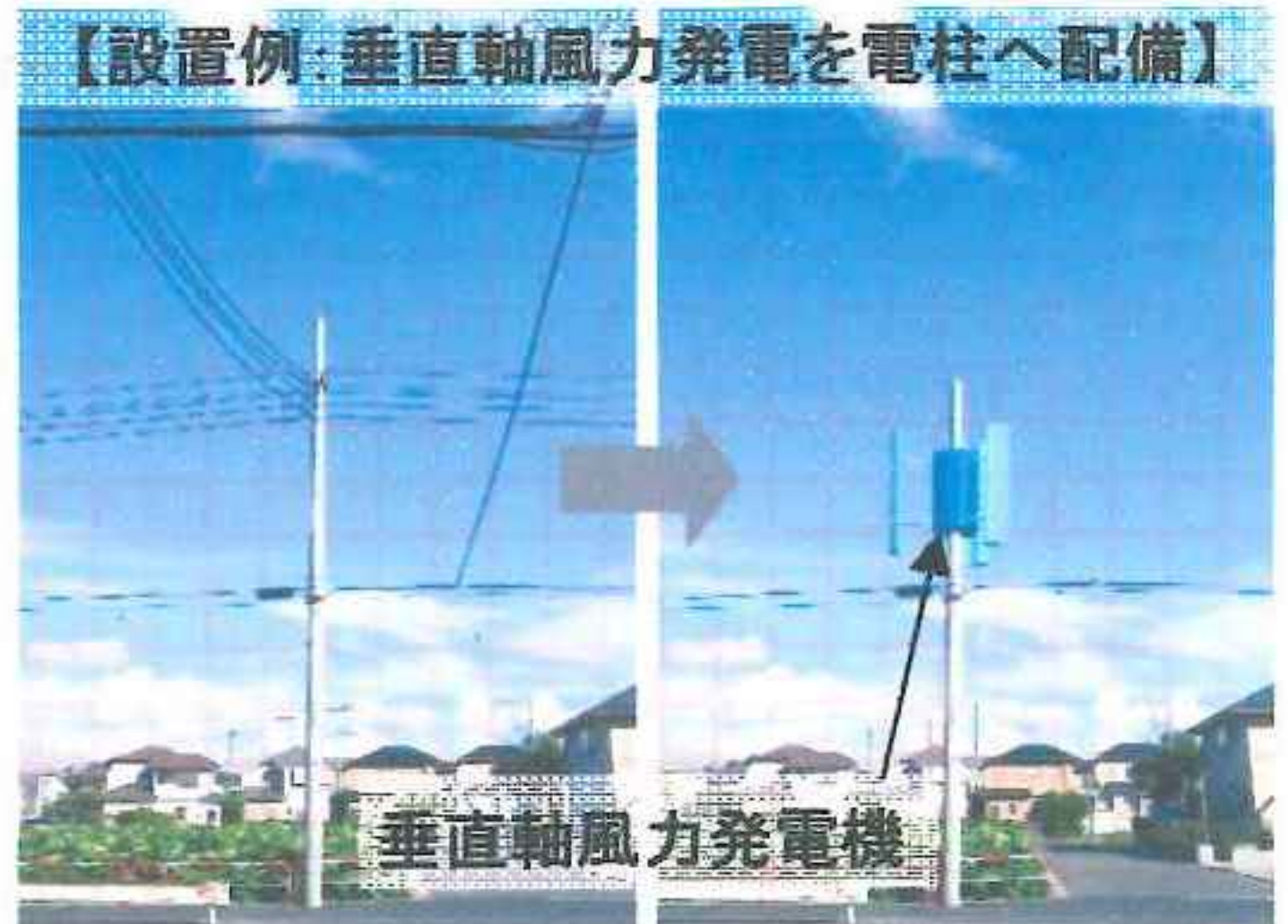
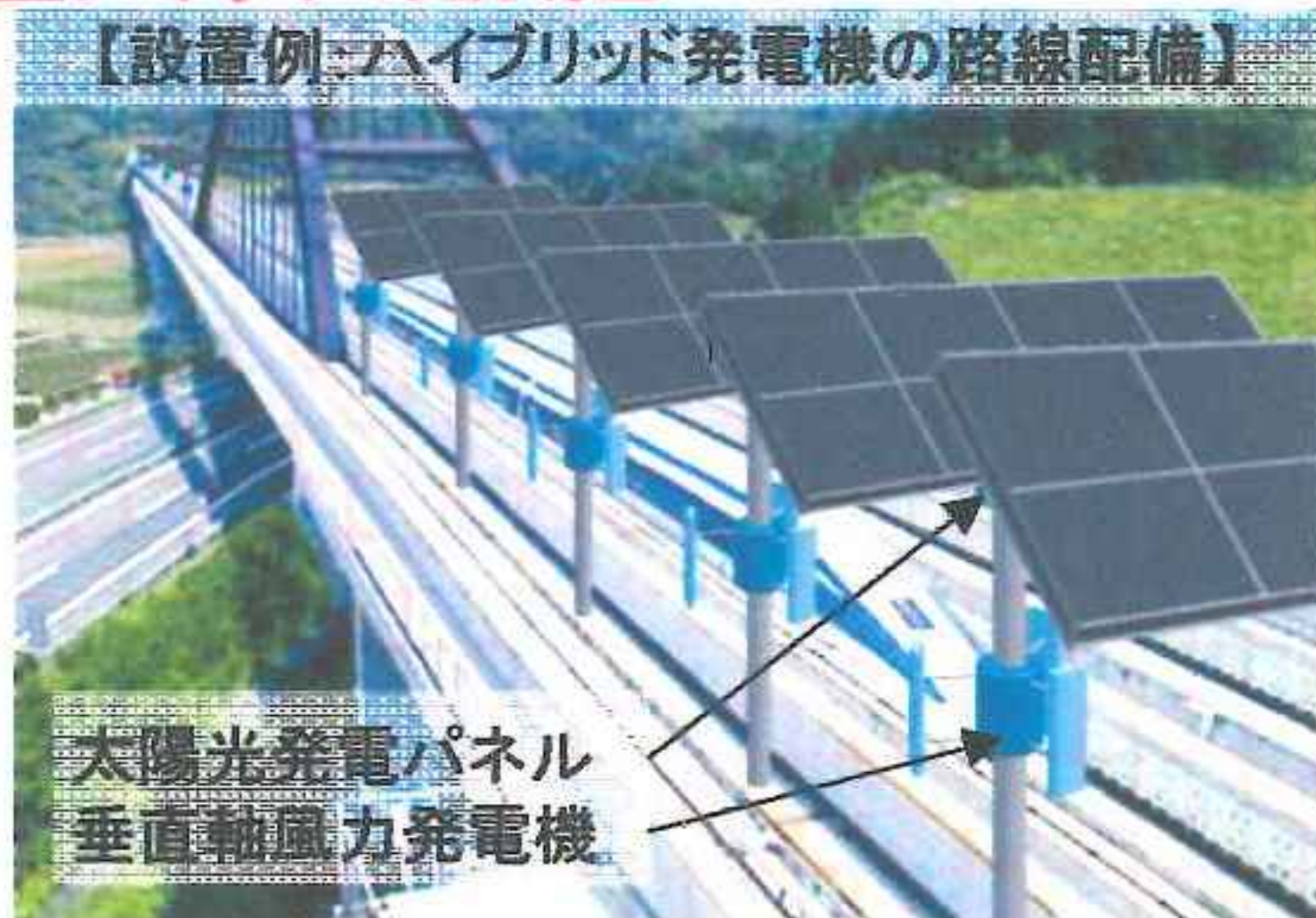


※この枠内にアイデアをまとめてください。枠内に記載されたことが公開の範囲です。

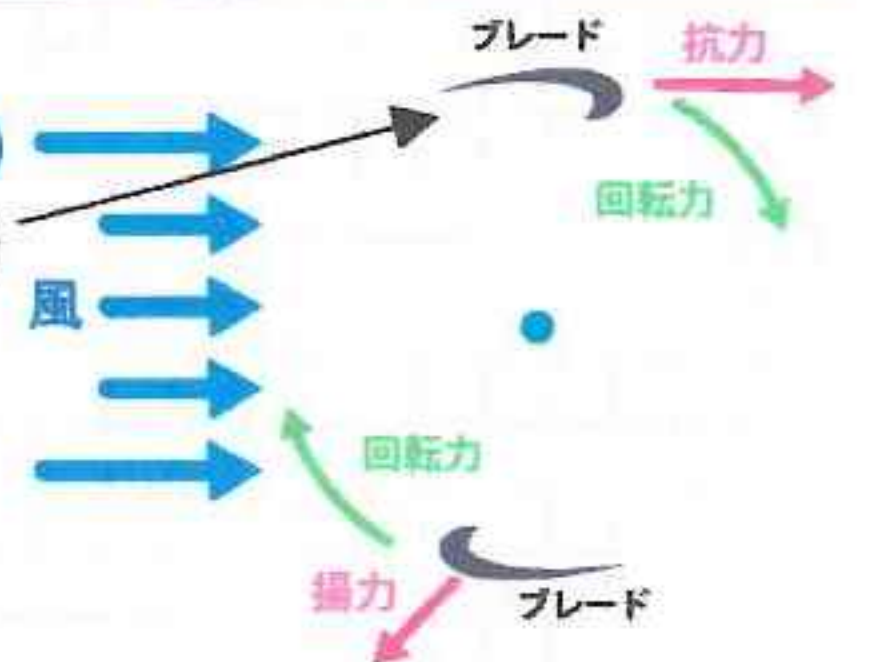
アイデア作品説明用紙 (整理番号 3024)

アイデアの名称 都市型自然エネルギー発電システム

①アイデアの説明図



- 【発明技術の概要】
- 1.揚力・効力ハイブリッド羽根(ブレード)
→揚力と抗力を同時利用(形状最適化)
 - 2.羽根のV字曲面化
→抗力増加(パラシュート効果)
→振動低減(力の分散効果)
→空気抵抗低減(流線形効果)
 - 3.側羽の追加
→揚力増加(気流の逃げ抑制)
→空気抵抗低減(乱流の抑制)
 - 4.表面ディンプル
→空気抵抗低減(整流効果)



本提案は、2012年内閣府支援対象として選出されました。発明学会とも協業して活動を推進したく、ご協力頂ければ幸いです。

②アイデアの「目的」、「しくみ」、「効果」の説明(300字以内)

【概要】

騒音が少ない、景観を乱さない、構造が簡易、等の特徴を持つ垂直軸形風力発電機のメリットを生かし、さらなる効率化技術(発明技術)を導入し、計画的に各種路線等へ配備(企画提案)することで、安全・安心・自給自足型の都市型発電システムを普及させる。

【目的】

- ①景観を損なわない発電システムを供給し、快適な都市復興に貢献
- ②鉄道・高速道路・一般道等へ計画的に配備し、新たな雇用創出に貢献
- ③小規模分散型の発電システムを供給し、地域産業の復興に貢献
- ④安全・安心・高効率な電力を供給し、新しいエネルギー復興に貢献
- ⑤原発に換わる新しい電力供給の具体的方策を示し、精神的な復興に貢献

【被災地の課題と解決】

- ①復興が進むにつれて空を切り裂く黒い線(電線)が増えていく
被災者の方の声「被災をして空はこんなに広がったんだと感じた。」
→発電機を電柱に設置することで、電線のない都市風景を実現
- ②脱原発は理想だが現実的にはそれに代わる雇用確保が必要
被災者の方の声「原発関連の雇用影響は大きく、無視できない。」
→自然エネルギー発電の普及で、原発代替雇用を創生
- ③本当の意味での地域産業の活性化が見えてこない
被災者の方の声「原発産業も太陽光発電産業も下請けの関わり。」
→大規模集中型から小規模分散型の発電システムへ移行することで脱下請け
- ④原発代替としての太陽光発電も立地問題・コスト問題で停滞
→垂直軸形風力発電とのハイブリッド化により低コストで実用電力を実現
- ⑤何よりも希望と誇りと豊かさの持てる再建を
→復興のシンボルとして垂直軸風力発電を設置

個人情報

【住所】〒352-0011 埼玉県新座市野火止5-1-5-104
【氏名】中島 紳一郎
【TEL】048-482-8339



(注) 個人情報は、公開できる範囲で書いてください。